

「自律」「共生」 ～「Chance!」・「Change!」・「Cooperate!」～

南部中学校だより

2025. 6. 27. (金) 第5号 文責：角

学校と地域との連携を通じた生徒の育成

南部中学校長 影本 純

中国地方も梅雨入りし、昨年以上に毎日蒸し暑い日が続いています。他県では大雨が降ったりして、今年も大雨による災害が起こるのではないかと心配するところですが、そして早いもので、もうすぐ1学期が終わり、夏休みが近づいています。

6月になって8日の日曜日にサマープラスコンサートがありました。南部中学校の演奏は音がきれいでよく響いていました。まだ課題はあると思いますが、8月の県吹奏楽コンクールも頑張ってください。

また、6月1週目から西部地区夏季総合体育大会も行われました。本校は、法勝寺中が拠点校となっている部活や、他の中学校と合同チームを組んでいる部活もあり、いろいろなチーム構成で参加しました。結果として県総体に進んだ部、残念ながら今大会で敗退した部とありましたが、どの部も一生懸命に試合に臨んでいました。

一方、西部地区総体において出場チーム数が年々減ってきている競技があります。生徒の減少、部員の減少で合同チームが増えていることも原因の一つであるようです。南部町でも、例えば野球部は、南部中、法勝寺中、岸本中の合同チームですし、ソフトボール部は、本校が拠点校になり、箕蚊屋中、淀江中の生徒も部員として参加しています。このように、南部町の各中学校だけでチームを組んでいくことはすでに難しく、南部町を中心とした地域でチームを作っていかなければ、生徒たちにそのスポーツを安定的に行っていく場を提供できない状況があります。

南部町は、こういう状況を鑑み、数年前より地域スポーツクラブの立ち上げの準備をしてきており、指導者や予算の確保にめどをつけて、令和8年度より部活動を地域移行していく予定です。文化部のことも含めて、移行についてまだ課題はありますが、地域の力を借りながら、スポーツや文化を通して成長できる場が確保されることが望ましいと思っています。

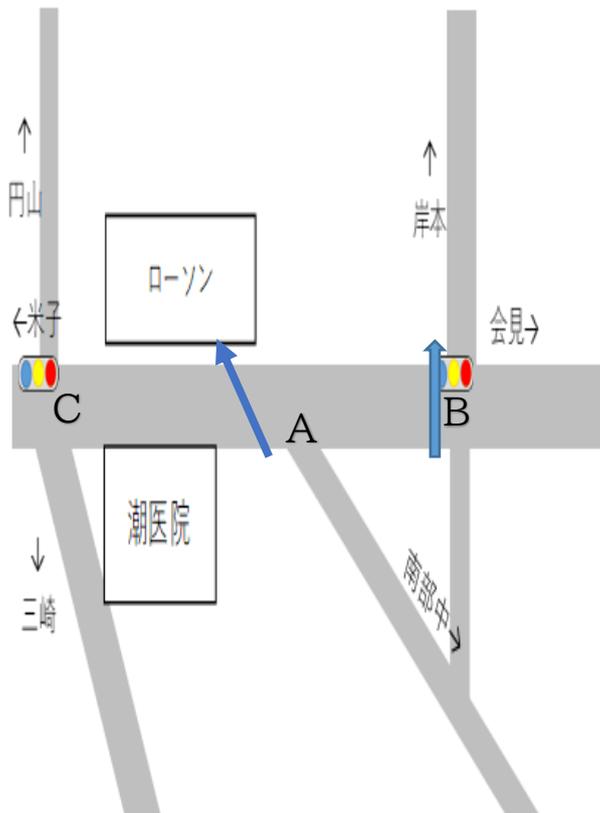
7月の第1週には、3年生は「まち未来会議」、2年生は「職場体験学習」、1年生は「小松谷盆踊り」の学習を行います。どれもコミュニティ・スクールや地域の方々との協力を得て行います。いろいろな立場の方々との触れあうこと、いろいろな体験をすることは、子どもの成長において大切なことです。今回の学習で、生徒にはいろいろなことに気づいてほしいと思います。家庭でも今回の学習や取り組みについて話題にさせていただけたらと思います。

そして、まち未来会議や小松谷盆踊りの様子を参観していただいたり、職場体験の様子を見られて励ましの言葉をいただいたりすると、嬉しく思います。

交通安全教室を受けました。

・6月23日(月)に米子署交通安全課から4名関係職員が来校され、自転車に関する交通法規(*自転車は車両である。乗車時にはヘルメットをかぶる。自転車を離れるときは施錠するなど)をまなびました。交通ルールの学習の後は、自転車シミュレーターに乗り、バーチャル空間での正しい自転車の乗り方の体験もしました。

「生徒の正しい自転車の乗り方」については先日のPTA 執行部会でも多くの意見が出おり、そのほとんどが事故につながる危険性のあるもの、車を運転するドライバーにとっては「ハッ」とさせられるものでした。特に天萬のローソン近辺で交通ルールを無視した危険な自転車の運転が見られるということでしたので以下にその具体的を列記します。ご家庭でも話題にし、交通ルールが守られているか確認していただければと思います。



- ①右上の図A方向にローソン等に行くために自転車で道路に飛び出す。
- ②Bの交差点でB方向の信号が「赤」なのに信号を無視して道路を横断する。 等

米子警察署交通安全課に確認したところ、①については安全を最優先にC又はBの交差点で青信号であることを確認した後、横断歩道でローソン側に渡ることが望ましい。また、Aには「止まれ」の案内板及び道路に白字で「止まれ」と書かれた表示があるので、A方向に渡る場合は必ず自転車を停車させ(*停車時には、必ず地面に足を着ける)左右を確認して横断する。と説明されました。

特に同署の担当官は「自転車も法律上は車両なので、過失の場合は自動車と同じように責任をとらなければならないので、中学生も交通ルールを守った安全運転を心がけてほしい」と言われました。

日も長くなり、外で自転車に乗る機会も多いと思いますのでご家庭でも正しい自転車の乗り方について振り返りをお願いします。

スポットクーラー、気化熱冷風機が入りました。

・今夏も酷暑になる予報が出ていますが、生徒の熱中症予防対策として右上のスポットクーラー(*県からの貸与)、右下の気化熱冷風機(*町教育委員会が購入)が設置され、早速体育館で使用しています。

「全館冷房の施設並」とまではいきませんが、6月19日の3,4時間目に体育館で行われた妖怪影絵劇の時も熱中症予防対策として両機を稼働させました。行事の時だけでなく体育の授業や集会などでも使用します。

また、9月13日(土)に開催の「体育祭」の時にも生徒テントに設置したいと思います。

熱中症予防は自己管理も重要です。「喉が渴いたから水分を補給する」ではなく、「喉が渴く前からの水分補給」に心がけていただければと思います。

